

令和1年度事業報告

◎法人本部

◎生活介護事業所こころの結

◎共同生活援助事業所こころの結

◎日中一時支援事業

◎特定相談支援事業所/障害児相談支援事業所こころの結

社会福祉法人結の会

1 社会福祉法人結の会の事業運営

社会福祉法人結の会定款に基づき、個人の尊厳を保持し、地域における自立した日常生活を営むことができるよう、創作的活動や生産活動の機会を提供したり、身体的機能や生活能力の向上のために必要な総合的支援に努めました。

今年度は、処遇改善加算をⅢからⅠに変更し、処遇改善手当の増額や手当として資格手当を設け、職員の資質向上、労働環境・処遇の改善等を図りました。

令和2年を迎え、新型コロナウイルス感染症の発生により、感染拡大を抑制する観点から施設行事等（グループ外出、パン販売等）を中止し、施設内・公用車の消毒、利用者のマスク着用・手指の消毒の徹底、保護者及び関係機関への周知・協力依頼を行いました。

(1) 理事会の開催

① 第1回：令和1年6月5日

- ・社会福祉法人結の会 定款の一部変更(案)について
- ・社会福祉法人結の会 経理規程の一部改正(案)について
- ・社会福祉法人結の会 就業規則の一部変更(案)について
- ・社会福祉法人結の会 臨時職員就業規則の一部変更(案)について
- ・社会福祉法人結の会 平成30年度事業報告(案)の承認について
- ・社会福祉法人結の会 平成30年度決算計算書類(案)及び付属明細書(案)並びに財産目録(案)の承認について
- ・社会福祉法人結の会 2019年度 理事・監事候補者(案)について
- ・社会福祉法人結の会 定時評議員会提出議案について
- ・理事長及び業務執行理事の業務執行の状況報告

② 第2回 令和1年6月24日

- ・社会福祉法人結の会 理事長の選定について
- ・社会福祉法人結の会 常務理事の選定について
- ・委嘱状授与

③ 第3回 令和1年12月16日

- ・社会福祉法人結の会 経理規程の一部改正(案)について
- ・社会福祉法人結の会 2019年度資金収支補正予算書(案)について
- ・慶弔見舞金内規の制定について
- ・理事長及び業務執行理事の業務執行の状況報告

④ 第4回 令和2年3月4日

- ・社会福祉法人結の会 給与規程の一部改正(案)について
- ・社会福祉法人結の会 令和2年度 事業計画(案)について
- ・社会福祉法人結の会 令和2年度 資金収支予算書(案)について
- ・社会福祉法人結の会 定時評議員会提出議案について
- ・理事長及び業務執行理事の業務執行の状況報告

(2) 評議員会の開催

① 第1回：令和1年6月24日

- ・社会福祉法人結の会 定款の一部変更(案)について
- ・社会福祉法人結の会 平成30年度事業報告(案)の承認について
- ・社会福祉法人結の会 平成30年度決算計算書類(案)及び付属明細書(案)並びに財産目録(案)の承認について
- ・社会福祉法人結の会 2019年度 理事及び監事の選任(案)について
- ・社会福祉法人結の会 理事会決議事項の報告

- ・理事長及び業務執行理事の業務執行の状況報告

② 第2回：令和2年3月23日

- ・社会福祉法人結の会 給与規程の一部改正(案)について
- ・社会福祉法人結の会 令和2年度 事業計画(案)について
- ・社会福祉法人結の会 令和2年度 資金収支予算書(案)について
- ・理事長及び業務執行理事の業務執行の状況報告

(3) 監事会の開催

① 第1回：令和1年5月20日

- ・社会福祉法人結の会 平成30年度事業報告
- ・社会福祉法人結の会 平成30年度決算計算書類及び付属明細書並びに財産目録等の監査

(4) 第2種社会福祉事業の実施

- ① 生活介護事業所 こころの結の運営
- ② 共同生活援助事業所 こころの結の運営
- ③ 日中一時支援事業の運営
- ④ 特定相談支援事業所 こころの結の運営
- ⑤ 障害児相談支援事業所 こころの結の運営

2 生活介護事業所こころの結

令和2年を迎え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大抑制を図る観点から施設内・車輛等の消毒、利用者の手指の消毒・バイタルチェックを強化し、利用者の安全衛生に努めるとともに、家族・関係機関等への周知徹底を図りました。

今年度も管理運営規程に基づき、日課や週計画、年間計画を積極的且つ計画的に遂行し、利用者の地域における自立した生活に向けての快適な環境・安全衛生の確保に配慮し、軽作業やグループ活動・レクリエーション等に積極的に取り組みました。

より適切な支援を行なうために、利用者全員の個別支援計画を作成し、保護者に説明し、利用者の現状を理解・協力を促しました。

軽作業では、農耕、パンづくりや委託作業（ハンガー・金具・タッパー・CD分別等）を行い、分担しながら進めていきました。

レクリエーション活動では、年間計画に基づいて、さまざまな行事に参加することで楽しむことができました。

グループ活動では、2グループに分かれ、それぞれが目的を持ちながら楽しんで活動ができました。

利用者の会は、毎月実施し、行事の計画や反省等、様々な話し合いを行いました。

給食会議では、調理師にも参画いただき、好みのメニューや選択メニューについての意見交換をして、楽しく食事ができる場づくりに取り組みました。

また、毎日、バイタルチェック（検温・血圧測定等）を行い、月初めには、身体測定（体重測定等）を行なうことにより、利用者の健康状態の把握に努めるようにしました。

(1) 入退所状況 (H.31.4.1~R.1.3.31)

(単位：人)

区分/月		H.31 3.31	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
入所	男		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
退所	男		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
現員	男	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	25
	女	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	13
	計	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	38

(2) 利用状況 (H.31.4.1~R.1.3.31)

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延べ人数	650	612	637	694	574	620	666	637	632	623	584	718
月平均	32	32	31	31	31	32	31	31	31	32	32	34

(3) 利用者の年齢 (平均年齢33歳9か月・令和2年3月31現在)

(単位：人)

年齢	男子	女子	計
15~19歳	1	2	3
20~29歳	12	2	14
30~39歳	10	2	12
40~49歳	1	2	3
50~59歳	1	5	6

60歳以上	0	0	0
計	25	13	38

(4) 通所の方法 (令和2年3月31日現在)

(単位:人)

区分	送迎車	電車・バス	自転車	徒歩 ※	自家用車	計
男子	20	0	0	4	1	25
女子	6	0	0	5	2	13
計	26	0	0	9	3	38

※グループホーム利用者も含む

(5) 障害支援区分 (令和2年3月31日現在)

(単位:人)

区分	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男子	0	0	4	17	4	25
女子	0	1	4	5	3	13
計	0	1	8	22	7	38

(6) 生活の支援

担当制を設けて、担当による利用者に対する個別相談や日常生活支援を家庭との連携を持ちながら実施しました。グループ活動や利用者の会等の活動を通じて自主性や協調性を培い、各種の行事を通じて集団生活のルールなどを学び、社会適応能力を高めています。

① グループ活動

<創作グループ>

陶芸	気候が良い時期には、参加者を募り、みんなで楽しく陶芸づくりに取り組みました。製作した作品は、地域の作品展示コーナーに出品し、地域との交流を深めることができました。
書道	ボランティアの協力(4月・7月・12月)により、利用者全員で書道に取り組むことができ、施設内に掲示したり、地域の作品展等にも出品することができました。
さをり織	声がけ等により、さをり織りに参加してもらえる人が徐々に増えてきました。製作したさをり織りを施設のイベントで販売したり、地域の作品展等に出品し、地域との交流を深めることができました。
カラオケ	ほとんどの利用者が、楽しんで参加することができました。参加しづらい人は、作業室など静かな場所で個々の過ごしやすい方法で、過ごすことができました。
環境整備	季節の良い時期には、定期的に施設内の除草作業を行い、施設内外をきれいにすることができました。
掲示物	行事の写真等を画用紙に貼り、施設内の掲示板に掲示し周知しました。利用者は、掲示物を興味深く見て楽しんでいました。

<スポーツクラブ>

活動内容	(ソフトボール) ふれあいソフトボール大会が、5月31日に開催され参加しました。練習は4月・5月に集中的に行いました。
------	--

活動内容	(カラオケ) 創作グループと合同で行い、気分転換につながりました。水曜日のカラオケが定着し、楽しみにしている人が多くなりました。通信カラオケで曲の選択肢が増え、新しい曲に挑戦して盛り上がることもありました。 (その他) 2月にはボーリング大会を実施しました。
------	--

② 利用者の会活動

毎月第4木曜日に行い、利用者の意見などを出す場として、また、さまざまな係を決めたり行事の計画や反省などを話し合う場として行うようにしました。なるべく自主性を尊重し援助を行うようにしました。

③ 実施行事

次のとおり、利用者のレクリエーションを中心に行事を実施し、各行事に参加することにより、楽しみながら、社会性を育てるように努めました。

2月予定のグループ外出、3月予定の音楽療法は、新型コロナウイルス感染症の影響で、中止にしました。

実施日	行事名	場所	参加者
(R1) 5/31	ふれあいソフトボール大会	三重県身体障害者総合福祉センター	利用者 11名 応援 4名 職員 6名
5/27	グループ外出	イオンモール津南	利用者 5名 職員 3名
6/3	グループ外出	コメダ珈琲 久居店	利用者 4名 職員 2名
6/10	グループ外出	コメダ珈琲 久居店	利用者 4名 職員 2名 実習生 名
6/17	グループ外出	スシロー 白塚店	利用者 4名 職員 3名
6/20	グループ外出	ココス 上浜店	利用者 3名 職員 2名
6/25	グループ外出	ココス 上浜店	利用者 5名 職員 2名
7/1	グループ外出	びっくりドンキー 上浜店	利用者 5名 職員 2名
7/3	グループ外出	びっくりドンキー 上浜店	利用者 4名 職員 3名 実習生 1名
7/8	グループ外出	ココ壺番屋 上浜店	利用者 2名 職員 1名
8/29	音楽を楽しむ会	三重県総合文化センター 大ホール	利用者 10名 職員 4名 実習生 1名

9/13	ペガサス祭り	旧辰水小学校体育館	利用者 11名 職員 5名
10/11	日帰り旅行	志摩スペイン村	利用者 27名 家族 19名 職員 11名
11/2	こころの結・秋祭り	こころの結	利用者・保護者・ボランティア 民生委員児童委員・関係施設 参加者総勢：148名
11/11	グループ外出	王将 三重大学前店	利用者 4名 職員 2名
11/18	グループ外出 (みかん狩り)	大里みかん園	利用者 11名 職員 4名
11/20	グループ外出	王将 三重大学前店	利用者 4名 職員 2名
11/21	グループ外出	コメダ珈琲 久居店	利用者 5名 職員 2名
11/27	グループ外出	王将 三重大学前店	利用者 4名 職員 2名
12/2	グループ外出	コメダ珈琲 久居店	利用者 3名 職員 2名
12/9	グループ外出	王将 三重大学前店	利用者 3名 職員 2名
12/21	大掃除	こころの結	利用者 30名 家族 20名 職員 14名
12/25	こころの結 クリスマス会	こころの結	利用者 34名 日中一時利用者 6名 職員 12名
(R2) 1/6 AM/PM	初詣	結城神社	利用者 32名 職員 13名
1/7	初詣	高田本山寺内町	利用者 7名 職員 3名
1/9	お七夜参り	高田本山寺内町	利用者 5名 職員 2名
1/10 AM/PM	お七夜参り	高田本山寺内町	利用者 8名 職員 4名
1/14 AM/PM	お七夜参り	高田本山寺内町	利用者 14名 職員 7名
1/15 AM/PM	お七夜参り	高田本山寺内町	利用者 10名 職員 4名

※毎週/水曜日の午後からは音楽療法やカラオケ、環境美化活動等を行いました。

(7) 作業内容

① パン販売（パンの製造・販売作業）

パンの製造において、主に、材料の計量やパンの袋とじの工程に携わってもらいました。また、パン販売や包装されたパンにシールを貼る等も手伝ってもらいました。

特に、パン販売は、人との触れ合いの場であり利用者も楽しみにしており、「売れた」「美味しい」と感想をもらえることで、作業へのモチベーションに繋がってきています。

<利用者>

パン作り：3名参加、販売：7名程度参加

<販売先>

高齢者施設、保健福祉センター、特別支援学校、公共施設

② 金具作業（金具の組み合わせ、ネジ分け（2本）、袋入れ、ホッチキス留め等の作業）

ひとり一人の作業能力に応じて、単工程、全工程を各自できることに取り組んでいます。準備から作業、片付けまでできる人が、ほとんどで正確に取り組んでもらっていました。納品は、利用者も数名同行し、その人に応じた方法で携わってもらいました。

③ 洗濯用具組立て・梱包作業（洗濯用ピンチ・ハンガー等の組立て・梱包等の作業）

作業によっては限られた人しか取り組めないこともあるが、ピンチ類の時は組み合わせ、フック付けや台紙に挟み込む工程や完成品の数を取る等の多くの人が取り組むことができました。10連ハンガーの発注が多くなり、材料や完成品でかなりスペースが必要となり、足元も危険な為、整理と工程バランスを考え、利用者さんが怪我をしないよう配慮に努めました。

④ 日用品組立・梱包作業（レンジ用パック等の包装・梱包作業）

作業内容は毎回変わる時と、以前と同じ物が来る時があり、新鮮な気持ちで取り組むことができました。取り組める工程が少ないので、取り組めるように内容を増やすため、工程を細分化して、個々にあった作業内容を提供できるようにしました。

納品は業者が直接事業所に来てくれるので、荷下ろし・積み込み等の作業に利用者が手伝いました。

⑤ リサイクル分別作業（ペットボトル、アルミ缶、古紙、段ボール等の分別作業）

保護者や職員、関係機関より、リサイクル物品の協力を得て、定期的に、数名の利用者が販売店の分別機で分別作業を行いました。

利用者の気分転換にも繋がり、リサイクルポイントで菓子等に替え利用者のおやつとして使用させていただき、作業の成果にも繋がってきています。

⑥ CD分別作業（CDと包装紙等の分別作業）

令和2年2月より、新規作業として取り組みました。この作業は、作業工程の中で、利用者誰もが取り組める作業であるため、利用者は、ひとり一人の能力に応じた作業に興味深く、夢中で取り組むことができました。

(8) 健康管理及び保健衛生

毎月1日に体重測定を実施しました。看護師・生活支援員によるバイタルチェックを毎日行い、健康管理に努めました。また、昼食後には自発的に歯磨きをするように促し、これを毎日の習慣になるよう支援しました。

毎日のウォーキング後や作業終了時は手洗い・うがいをを行い、風邪等の予防に努めました。

また、6月27日に利用者の定期健康診断（巡回車）を実施しました。
 嘱託医は、年4回来所し利用者の様子を見てもらい、嘱託医の健康チェックを行いました。

(9) 地域社会・関係機関との連携

① 地域交流イベント等への参加

地域で行われる交流イベント（祭り、作品展示等）に積極的に参画し、関係機関と連携しながら、地域住民との交流を深めることができました。

② 実習生の受入れ

利用者の作業工程における援助活動や生活支援の実習や音楽療法体験学習等を行ない、マンパワーの育成を図ることができました。

- ・社会福祉士実習（社会福祉援助技術現場実習）：2名
- ・音楽療法体験実習（9月・1月）：6名
- ・保育実習：1名

③ 各特別支援学校高等部生徒の実習受入れ

特別支援学校高等部生徒：5名

④ 小学校との交流

- ・6月11日：小学校2年生（8名程度）が、2班に分かれて施設見学・作業体験
- ・11月12日・13日・15日：小学校6年生（3名程度）が施設見学・作業体験

⑤ 豊里地区民生児童委員・主任児童委員との連携

- ・7月25日：豊里地区民生児童委員・主任児童委員20名が施設見学及び概要説明

(10) 各種会議の開催

施設内会議を下記のとおり定期的に行いました。

会 議	実施（曜）日	会 議	実施（曜）日
職員打ち合わせ会	毎・夕	給食会議	毎月/1回
支援会議	第1火曜日 17:30～	職員会議	第4火曜日 17:30～
個別支援会議	第3火曜日 17:30～	利用者の会	毎月/1回

(11) 防災・避難訓練の実施

避難訓練を2回実施しましたが、訓練を重ねてきたこともあり、声掛けでスムーズに机の下に避難することができました。また、屋外に迅速に避難することもできました。

① 避難訓練（地震を想定）：令和1年6月26日（水）10:20～10:30

参加人数：46名（内：13名職員）、避難時間：2分28秒

② 避難訓練（火災を想定）：令和2年2月19日（水）13:30～13:40

参加人数：42名（内：10名職員）、避難時間：2分23秒

(12) 職員研修

三重県社会福祉協議会が主催する各種研修会や三重県知的障害者福祉協会、全日本自閉症支援者協会主催の研修会等に参加し、職員の資質向上を図ることができました。

実施日	研 修 会 名	場 所	参加者
(H31) 4/19	2019 年度課題別専門研修 「改正社会福祉法～社会福祉法人の運 営・対応・フォロー」	三重県社会福祉会館	職員 1名
6/28	三知協 新任等職員等研修会	三重県社会福祉会館	職員 1名
7/4～7/5	第 56 回 東海地区知的障害関係施設職員研究協議会	静岡県浜松市 グランドホテル浜松	職員 1名
8/28	三重県相談支援従事者現任研修	三重県人権センター	職員 1名
10/7～8	三重県相談支援従事者現任研修	津庁舎	職員 1名
10/25	三重県経営協 労務管理研修会	三重県教育文化会館	職員 1名
11/1	令和 1 年度 知的障がい者福祉専門研修会	三重県人権センター	職員 1名
(R2) 1/18～19	社会福祉士実習指導者講習会	和歌山県立わかやま館	職員 1名
2/3	令和 1 年度 三知協 課題別研修会「虐待防止」	三重県社会福祉会館	職員 1名
2/12	令和 1 年度 退職手当共済制度実務研修	三重県総合文化センター	職員 1名
2/18	社会保険事務セミナー	三重県総合文化センター	職員 1名

3 共同生活援助事業所こころの結

(1) 概況

休日は毎週土曜日にヘルパー支援を受けて外出する人、また自分で公園まで散歩したり、スーパーへ買い物に行ったり、部屋でゆっくりとテレビを見たり、CDを聞いたりして休日を過ごしている人、毎週自宅に帰る人等休日の過ごし方は多種多様でした。

(2) 利用者の状況

① 障害支援区分

(単位:人)

区分	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男子	-	-	1	2	1	4
女子	-	-	1	1	2	4
計	-	-	2	3	3	8

② 利用者の年齢 (平均年齢: 45歳8か月・令和2年3月31日現在)

(単位:人)

年齢	男子	女子	計
20~29歳	1	-	1
30~39歳	2	-	2
40~49歳	-	-	-
50~59歳	1	4	5
計	4	4	8

③ 利用状況

(単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延人数	197	189	177	187	163	169	203	189	166	192	198	207	2,237

4 日中一時支援事業

令和1年度も引き続き、津市、鈴鹿市、亀山市から委託を受け、日中一時支援事業を実施しました。利用者の状況や置かれている環境等の状況に応じて、利用者の立場に立った適切な支援を行ないました。

今年度は、亀山市の利用はありませんでした。

(令和1年度 利用状況)

(単位:日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
障がい児 利用日数	7	1	-	14	47	-	5	-	9	7	-	24	114
障がい者 利用日数	9	9	7	10	5	8	5	8	8	5	4	-	78
計	16	10	7	24	52	8	10	8	17	12	4	24	192

5 特定相談支援事業所/障害児相談支援事業所こころの結

(1) 概況

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、保健、医療、福祉、就労支援、教育等のサービスが、多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮して指定計画支援サービス等を行いました。

必要に応じて、電話相談、巡回相談（訪問）、外来相談も積極的に行いました。

(2) 契約者の状況

<障がい児>	契約者数
幼稚園・保育園	5名
特別支援学級（小・中学校）	21名
特別支援学校	16名
重症心身（在宅）	3名
入院	0名
合計	45名

<障がい者>	契約者数
入所（入院も含む）	4名
生活介護	44名
就労移行支援事業	0名
就労継続支援 A 型	3名
就労継続支援 B 型	8名
就労	2名
在宅	3名
合計	64名

(3) 計画相談支援

- ① サービス利用支援（計画作成） 102件
- ② 継続サービス利用支援（モニタリング） 86件

(4) 利用者の状況

109名の利用者と契約を締結し、ケースによっては時間をかけてアセスメントを実施しました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響で学校が休校になり、支給量が足りなくなる利用者もあり、サービスを調整し生活リズムが崩れないような支援計画を作成しました。

また、津市障がい者計画相談支援事業所連絡協議会のメンバーとして活動し、相談支援専門員として、職員資質の向上のための勉強会への参加や計画相談事業の課題等について、話し合い・検討を行いました。

令和1年度の新規利用者は、5名（児童:4名、成人:1名）でした。

利用者の状況	利用者数
他県へ引越した人	2名
介護保険へ移行した人	1名
他の事業所に計画相談を移行した人	1名
合計	4名